

気候情報

2022年11月の日本の天候

- 気温は全国的にかなり高かった
- 降水量は沖縄・奄美でかなり多かった
- 日照時間は北・東・西日本日本海側でかなり多かった

11月の天気概況

北・東・西日本では、上旬から中旬にかけて高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、下旬は低気圧や前線の影響をたびたび受けたため、天気は短い周期で変わった。西高東低の冬型の気圧配置が現れにくく寒気の影響が弱かったほか、高気圧に覆われやすかった。沖縄・奄美では、前線や高気圧の縁辺を回る湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多く、大雨となった所もあった。大陸からの寒気の影響が弱く、低気圧の前面で南から暖かい空気が流れ込んだ時期もあったため、月平均気温は全国的にかなり高かった。

上旬：北・東・西日本では、旬のはじめは低気圧や前線の影響で曇りや雨となった所があったが、西日本を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かった。沖縄・奄美では、前線や高気圧の縁辺を回る湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多く、旬のはじめと終わりは大雨となった所があった。気温は、旬のはじめと終わりは暖かい空気に覆われて平年を上回ったが、旬の中頃は寒気が流れ込み平年を下回った。

旬平均気温は、全国的に平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多かった。一方、西日本日本海側でかなり少なく、北・東日本日本海側と北・東・西日本太平洋側で少なかった。

旬間日照時間は、西日本日本海側でかなり多く、北・東日本日本海側と北・東・西日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美でかなり少なかった。

中旬：北・東・西日本では、天気は短い周期で変わったが、本州付近は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。沖縄・奄美では、旬のはじめと中頃に前線や高気圧の縁辺を回る湿った空気の影響で大雨となった所があった。寒気の影響が弱かったため、旬平均気温は全国的に高く、沖縄・奄美ではかなり高かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり高く、北・東・西日本で高かった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多かった。一方、東・西日本日本海側で少なかった。北日本日本海側と北・東・西日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北・西日本日本海側と北日本太平洋側でかなり多く、東日本日本海側と東・西日本太平洋側で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

下旬：北日本から西日本にかけての太平洋側と沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響をたびたび受けたため、天気は短い周期で変わった。東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、旬のはじめと終わりを中心にとまった雨となった。一方、北・東・西日本日本海側

は寒気の影響が弱く、曇りや雨の日が少なかった。寒気の影響が弱く、低気圧の前面で南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、旬平均気温は全国的にかなり高かった。

旬平均気温は、全国的にかなり高かった。

旬降水量は、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側と北日本太平洋側で多かった。東・西日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、北・東・西日本日本海側で多かった。一方、北・東日本太平洋側で少なかった。西日本太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。

11月の気候統計

月平均気温：全国的にかなり高かった。

月降水量：沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本太平洋側で多かった。一方、東・西日本日本海側で少なかった。北日本日本海側と北日本太平洋側では平年並だった。

月間日照時間：北・東・西日本日本海側でかなり多く、北・東・西日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美で少なかった。

(気象庁大気海洋部観測整備計画課)

—— 11月の記録（1位更新のみ、タイ記録含む）——

- ・月平均気温の高い方から（℃）
御前崎（静岡県）17.1など38地点
- ・月降水量の多い方から（mm）
宮古島（沖縄県）735.0など2地点
- ・日照時間の多い方から（h）
佐賀（佐賀県）200.4など14地点

2022年11月の平年差（比）図

